

ナサニエル・ホーソーン研究
Working Checklist: 2014-2015

日本ナサニエル・ホーソーン協会資料室
堀切大史（日本大学）
中西佳世子（京都産業大学）
奈良裕美子（諏訪東京理科大学）

I. Books

- 庄司宏子『アメリカスの文学的想像力—カリブからアメリカへ』彩流社 (2015)
中良子編著『災害の物語学』世界思想社 (2014)
藤平育子監修、高尾直知・舌津智之編著『抵抗することば—暴力と文学的想像力』南雲堂 (2014)
ホーソーン研究会（代表・入子文子）『ホーソーン研究』創刊号 (ISSN: 2188-3009) ホーソーン研究会 (2014)

II. Bibliographies

III. Translations

- 清水武雄（訳）ナサニエル・ホーソーン著『生誕二百十周年・没後百五十周年記念 新訳ナサニエル・ホーソーン 珠玉短編集』東京図書出版 (2013)
中村栄造（訳）ナサニエル・ホーソーン著「新しいアダムとイヴ」（第1部）『名城大学人文紀要』49(2) 名城大学人文研究会 (2013) pp. 1-9.
--- （訳）ナサニエル・ホーソーン著「新しいアダムとイヴ」（第2部）『名城大学人文紀要』50(2) 名城大学人文研究会 (2014) pp. 55-61.
吉田晴海（訳）ナサニエル・ホーソーン著『二度語られたものがたり』イリス舎 (2014)

IV. Articles

- 尼子充久『『緋文字』における「人類の大いなる心」の効力—「子供のような」ディムズデルをめぐって—』『英文学論叢』63 日本大学英文学会 (2015) pp. 37-48.
井坂義雄「ホーソーンと歴史」『英文学誌』56 法政大学英文学会 (2014) pp. 1-7.
市川健「『緋文字』にみる「祝祭空間」」『英語英文学論叢』36 日本大学大学院英語英文学研究会 (2015) pp. 31-41.
伊藤詔子「^{ディズマル・スワンプ}沼地とアメリカン・ルネサンス—ナット・ターナー、ドレッド、ホップ・フロッグ」『アメリカン・ルネサンス—批評の新生』開文社出版 (2013) pp. 31-60.
稲富百合子「『大理石の牧神』におけるホーソーンの芸術論—「白い文明」と「黒い文明」の間で—」『福岡大学研究部論集A：人文科学編』13(5)福岡大学 (2014) pp. 1-7.
入子文子「“The White Old Maid”を読む」（研究ノート）『ホーソーン研究』pp. 109-17.
--- 「ナサニエル・ホーソーンとアジア (1)」『関西大学東西学術研究所紀要』47 関西大学東西学術研究所 (2014) pp. 245-59.
岩橋啓子「一屈辱と謙遜そして卑下—「天国行き鉄道」」（研究ノート）『ホーソーン研究』pp. 70-72.
植村真未「幸福なオーウェン—アイデアと地上での幸福は共存可能か—」（研究ノート）『ホーソーン研究』pp. 73-76.
大場健司「安部公房『燃えつきた地図』とナサニエル・ホーソーン「ウェイクフィールド」：安部公房のアメリカ文学受容とジャン＝ポール・サルトル、大橋健三郎」『九大日文』23 九州大学日本語学会「九大日文」編集委員会 (2014) pp. 95-113.

- 尾崎裕子「「イーサン・ブランド」を読み直す—ホーソーと「許されざる罪」—」『立命館文学』634 立命館大学
人文学会 (2014) pp. 544-35.
- 「孤独という名の罪悪：ナサニエル・ホーソーの「美の芸術家」について」『立命館英米文学』24 立命館
大学英米文学会 (2015) pp. 54-76.
- 栗山裕也「「天国行き鉄道」における“deserve”のダブルミーニング」(研究ノート)『ホーソー研究』 pp. 77-82.
- 小久保潤子「アンクル・サムとホーソー：ボストン税関勤務まで」『大妻女子大学紀要』文系 46 大妻女子大学 (2014)
pp. 204-197.
- 「「ピグミー族」における先住民表象と多文化的視座」『フォーラム』20 日本ナサニエル・ホーソー
協会 (2015) pp. 1-18.
- 小宮山真美子「個人から共同体の弔いへ—「ロジャー・マルヴィンの埋葬」における未完の埋葬」『アメリカ研究』
49 アメリカ学会 (2015) pp. 119-34.
- 榎原成征「ホーソー：「あざ」についての一考察」『コミュニケーション文化』8 跡見学園女子大学文学部コミュ
ニケーション文化学科 (2014) pp. 121-28.
- 佐々木知彦「巡礼とは何か、夢とは何か—“The Celestial Rail-Road”覚え書き」(研究ノート)『ホーソー研究』
pp. 83-86.
- 妹尾智美「＜寄せ集め＞の美学—『七破風の館』の文体とグロテスク」『ホーソー研究』 pp. 1-9.
- 高尾直知「フレデリック・ダグラス『ナラティヴ』における黒人主体形成と意味作用」『アメリカン・ルネサンス
—批評の新生』開文社出版 (2013) pp. 233-53.
- 「どうしてロビンは笑ったのか—「ぼくの親戚モーリノー少佐」における暴徒表象」『抵抗することば—
暴力と文学的想像力』 pp. 39-56.
- 高島まり子「ナサニエル・ホーソー作品に見る無意識の諸相 (2)「ジョン・イングルフィールドの感謝祭」の
一考察」『鹿児島女子短期大学紀要』50 鹿児島女子短期大学 (2015) pp. 59-66.
- 高野泰志「さらし台と個室の狭間で—ナサニエル・ホーソーのメタフィクションの試み」『アメリカ文学研究』51
日本アメリカ文学会 (2015) pp. 5-19.
- 田島優子「ヒルダの涙と山頂の陽光—『大理石の牧神』における「病」の受容」『アメリカ文学研究』51 日本アメ
リカ文学会 (2015) pp. 23-36.
- 巽孝之「選民国家の選挙文学史序説—マザー、ホーソー、バーコヴィッチ」『アメリカ研究』48 アメリカ学会 (2014)
pp. 1-19.
- 辻エリカ「テキストから読む Chillingworth—「錬成」としての *The Scarlet Letter*—」『ホーソー研究』 pp. 10-40.
- 中村善雄「サイエンス・フィクションとしての「瘡」—エイルマーは人造人間の夢を見るか?」(研究ノート)
『ホーソー研究』 pp. 87-92.
- 丹羽隆昭「ホーソー文学に見る怨念—「宿命」と見えざる暴力」『抵抗することば—暴力と文学的想像力』 pp. 19-38.
- 疋田知美「チリングワースは“friend”になりうるか」(研究ノート)『ホーソー研究』 pp. 93-97.
- 藤沢徹也「「ラパチャーニの娘」における語り手と読者—ベアトリーチェは悲劇のヒロインなのか—」『ホーソー
研究』 pp. 41-52.
- 藤吉清次郎「“Mr. Higginbotham’s Catastrophe”論：ホーソーと人種問題」『高知大学学術研究報告』63 高知大学
(2014) pp. 71-79.
- 山本茂一「「天国行き鉄道」の語り手について」(研究ノート)『ホーソー研究』 pp. 98-104.
- 吉原あけみ「“Rappaccini’s Daughter”における Beatrice の描写についての一考察」(研究ノート)『ホーソー研究
pp. 105-08.
- 李雁南「逃げられないヘスター—フェミニズム批評から見る『緋文字』のヒロイン」『ホーソー研究』 pp. 53-69.

V. Reviews

- 伊藤詔子『環大西洋の想像力—越境するアメリカン・ルネサンス文学』(竹内勝徳・高橋勤編著)『アメリカ文学研究』51 日本アメリカ文学会 (2015) pp. 59-65.
- 稲垣伸一『アメリカン・ルネサンス—批評の新生』(西谷拓哉・成田雅彦編)『アメリカ文学研究』51 日本アメリカ文学会 (2015) pp. 91-98.
- 入子文子『マニエリスムのアメリカ』(八木敏雄著)『英文学研究』91 日本英文学会 (2014) pp. 99-103.
- 大野美砂 *Gender Protest and Same-Sex Desire in Antebellum American Literature: Margaret Fuller, Edgar Allan Poe, Nathaniel Hawthorne, and Herman Melville.*(David Greven 著)『フォーラム』20 日本ナサニエル・ホーソーン協会 (2015) pp. 35-40.
- 越智博美『水と光—アメリカの文学の原点を探る』(入子文子監修、谷口義朗・中村善雄編)『アメリカ文学研究』51 日本アメリカ文学会 (2015) p. 117.
- 諏訪部浩一『水と光—アメリカの文学の原点を探る』(入子文子監修、谷口義朗・中村善雄編)『英文学研究』91 日本英文学会 (2014) pp. 104-7.
- 高橋勤『ホーソーンと孤児の時代—アメリカン・ルネサンスの精神史をめぐって』(成田雅彦著)『英文学研究』91 日本英文学会 (2014) pp. 107-10.
- 竹野富美子『セイレムの若き文人—「陰鬱な部屋」のホーソーン』(井坂義雄著)『フォーラム』20 日本ナサニエル・ホーソーン協会 (2015) pp. 19-25.
- 西谷拓哉『越境する女—19世紀アメリカ女性作家たちの挑戦』(倉橋洋子・辻祥子・城戸光世編)『フォーラム』20 日本ナサニエル・ホーソーン協会 (2015) pp. 27-33.
- 『ロマンスの迷宮—ホーソーンに迫る 15のまなざし』(日本ナサニエル・ホーソーン協会九州支部研究会編)『アメリカ文学研究』51 日本アメリカ文学会 (2015) pp. 118-19.
- 藤村希『ピーボディ姉妹—アメリカ・ロマン主義に火をつけた三人の女性たち』(メーガン・マーシャル著, 大杉博昭・城戸光世・倉橋洋子・辻祥子訳)『フォーラム』20 日本ナサニエル・ホーソーン協会 (2015) pp. 41-47.
- 森あおい『ハイブリッド・フィクション—人種と性のアメリカ文学』(山下昇著)『アメリカ文学研究』51 日本アメリカ文学会 (2015) pp. 85-91.
- 安河内英光『アメリカ文学のアリーナーロマンス・大衆・文学史』(平石貴樹・後藤和彦・諏訪部浩一編著)『アメリカ文学研究』51 日本アメリカ文学会 (2015) pp. 72-79.

VI. Essays & Miscellanies

- 川村幸夫「東京支部研究会」『NHSJ Newsletter』33 (2015) p. 9.
- 「事務局だより」『NHSJ Newsletter』33 (2015) p. 12.
- 倉橋洋子「中部支部研究会」『NHSJ Newsletter』33 (2015) pp. 9-10.
- 高島まり子「九州支部研究会」『NHSJ Newsletter』33 (2015) pp. 10-11.
- 谷岡 朗「第34回大会のお知らせ」『NHSJ Newsletter』33 (2015) p. 14.
- 中村栄造「編集室だより」『NHSJ Newsletter』33 (2015) p. 11.
- 成田雅彦「会長挨拶」『NHSJ Newsletter』33 (2015) p. 1.
- 「受章者紹介」『NHSJ Newsletter』33 (2015) p. 12.
- 丹羽隆昭「関西支部研究会」『NHSJ Newsletter』33 (2015) p. 10.
- 藤村 希「国際渉外室だより」協会ホームページ
- 堀切大史「資料室だより」『NHSJ Newsletter』33 (2015) p. 12.

- Amako, Mitsuhsa. "Martin Luther's Sola Fide in *The Scarlet Letter*." 『NHSJ Newsletter』 33 (2015) p. 2.
- Furuya, Kohei. "On Untranslatability: Melville, Foreign Language, Animal Language." 『NHSJ Newsletter』 33 (2015) pp. 5-6.
- Ikuta, Kazuya. "The Representation of Aging in *The Scarlet Letter*." 『NHSJ Newsletter』 33 (2015) p. 4.
- Kido, Mitsuyo. "Nathaniel Hawthorne and Transatlantic Landscapes." 『NHSJ Newsletter』 33 (2015) p. 7.
- Kokubo, Junko. "The Representation of Aging in *The Scarlet Letter*." 『NHSJ Newsletter』 33 (2015) p. 4.
- Nakagaki, Kotaro. "Representations of Italy in American Literary History: The Touristic Gaze and National Identity in *The Marble Faun*." 『NHSJ Newsletter』 33 (2015) p. 8.
- Nakanishi, Kayoko. "Finger Pointing and Shift in Politics in *The Scarlet Letter*." 『NHSJ Newsletter』 33 (2015) pp. 2-3.
- Okawa, Jun. "Devouring Moby Dick: Ahab's Cannibalistic Desire." 『NHSJ Newsletter』 33 (2015) pp. 3-4.
- Orishima, Masashi. "Subjectivity, Environment, and Naturalism." 『NHSJ Newsletter』 33 (2015) pp. 4-5.
- Takano, Yasushi. "The Representation of Aging in *The Scarlet Letter*." 『NHSJ Newsletter』 33 (2015) p. 4.
- Tsuji, Kazuhiko. "Wrecked Imaginations: The Dangerous Spaces in the Nineteenth Century American Writers." 『NHSJ Newsletter』 33 (2015) pp. 6-7.

※論文の記載漏れなどお気づきの点がございましたら資料室担当者までお知らせください。また、論文などを執筆された際には資料室に一部お送りいただくか、あるいはタイトルなどを資料室担当者までお知らせください。